

# 西別院だより



平成2年3月15日 学校法人小樽龍谷学園誕生  
小樽幼稚園は明年(平成3年)創立80周年を迎う

浄土真宗のご開山親鸞聖人のご誕生は5月21日です、みなでお祝いしましょう

## 慶祝降誕会

- |                      |                                 |                     |
|----------------------|---------------------------------|---------------------|
| 5月21日(月)             | 9時                              | 小樽双葉高校参拝            |
| 〃                    | 10時30分                          | 小樽幼稚園・新光保育園・若竹保育所参拝 |
| 〃                    | 12時30分                          | 稚児行列(庭儀)            |
| 〃                    | 1時                              | 降誕会法要・初参式・法話        |
| 20日(日)正午             | 寄贈品セール・20日・21日(月)書道・華道展・お茶会・バザー |                     |
| 20日(日)・21日(月)・22日(火) | 月忌休み                            |                     |



平成元年五月二十一日 第一回初参式

## 初参式についてのご消息

人間として、この世に生を受けることは、きわめてえがたいことであります。今はかり知れない縁あつていのちを受け、さらに、遇いがたい仏法に遇つて、尊い人生を歩み始められましたこと、まことにおめでたいことであります。

阿弥陀如来は、何ものも本当にはあてにならないこの世に生きる私たちに、限りない智慧と慈悲のおこころで、お呼びかけくださっています。そのお呼び声である南無阿弥陀仏をいただくところに、真実の人生が開かれてくるのです。この真実に目覚めてお念仏とともに生き抜かれた、親鸞聖人のみあとを慕う人間となること、私たちにとつて最も大切なことです。

ほとけの子の誕生は、家族の方々の尊い仏縁であります。このうちは、有縁の方々にそろつて聞法に心がけられ、お念仏にかおる環境の中で、小さないのちがすこやかに育つよう願つてやみません。

昭和六十一年五月二十一日

龍谷門主 釈 即 如

## 八一七回親鸞聖人降誕会

五月二十一日は本山で盛大におつとめになつた昭和四十八年の御誕生八百年を基本にすると八一七回の降誕会となります。

京都の本山は申すまでもなく、各別院や寺で賑々しく親鸞聖人のご誕生をお祝いする降誕会法要が、つとまり、いろんな慶祝行事が催されます。

親鸞さまは西暦一一七三年承安三年五月二十一日京都日野の里にお生まれ遊ばれました。父は日野有範、母は吉光女といわれます。父日野有範はしんらんさま幼少の五才頃に出家(入道)して三室戸に身をひそめられたと伝えられています。母方は吉光女といひ聖人八才のとき亡くなつたと伝えられています。

聖人が幼年期から青年期にかけては、歴史上の大きな転換期にあたり、貴族政治から武家政治へかわる時代の大きな波がうねり、戦乱と天災地変、悪病の流行で都大路は廃虚の街になりはてたといわれています。

聖人九才の養和元年春、京都東山の青蓮院で慈円僧正のもと出家得度され、名前も松若磨さまから範宴とあらため求道への出発となつたのであります。

人間に誕生することは、当り前と思つていますが、実は容易なことではないのです。恵まれ、与えられた今日のいのちはかけがえのない如来さまから頂きたいのちであり、力一杯報恩感謝の日々を生きぬきたいものであります。

### 宗祖降誕会

一、闇に迷う われひとの  
生くる道は ひらけたり

## 初参式に 参加しましょう

初参式は子どもが生まれたことをよころび、お寺に初めてお参りして、如来さま、ご開山さまにお礼をさせていただくめでたい式であります。

わたしたちは真宗門徒です。子どもの一生を意義あるものにするために、しんらんさまのみ教えによつて初参式をうけましょう。

小樽別院では昨年の五月二十一日以降新たに生れた百日以上一才二才乃至三才の赤ちゃんや幼児にお参り頂いて、しんらんさまのご誕生にあやかつて初参式を行います。

わが家の子供、孫に参つてもらいみんなでおめでとつと子どもがすこやかに成長されることを念じて、ともにお祝い致しますよう。

無漏のともし はるけくも  
かかげんとて 生れましぬ  
たたえまつれ きよの日を  
祝いまつれ きよの日を

二、渴れはてにし 天地は  
いつくしみに うるおえり  
甘露の雨 とこしえに  
そそがんとて 生れましぬ  
たたえまつれ きよの日を  
祝いまつれ きよの日を

大谷範子お裏方作詞  
小さきあこに  
(初参式の歌)  
は、なれば小さき  
あこにつたへなむ  
み光の中に  
生くるよろこび

## 小樽別院テレフォン法話

毎日の心のやすらぎを 3分間

電話で聞こう  
3分法話

TEL 27-1616

24時間、いつでもダイヤルして下さい。

## 暖かな春の一日を押し入や戸棚の整理日にして、物のいのちを生かすリサーチ活動を!!

我が家では必要のなくなつたもの、頂きもので眠っている食器や衣料品がありましたら、別院仏婦の地区役員の方へお知らせ下さい。又ご近所の方に、降誕会バザーやセールの宣伝もお忘れなく、降

誕会に多数のご参拝、ご参加をお待ちしています。昨年から降誕会に各家庭に呼びかけ不用品を持ちより、いわばリサイクル運動として、お参りの方に買い取って頂いて、その益金

## お参り時のエチケット

ご主人を亡くして、お通夜、お葬式、初七日を経て満中陰を終えるまで、その間にすっかりノイローゼになつてしまつた奥さんがおられます。働き盛りの主人に死なれたという大きな精神的打撃に加えて、この奥さんの心を深く悩ませたのは耳に入つて来る周囲の雑多な声でした。

遺体を病院からわが家に移すや、悲しんでいる間もなく、町内の人がやつて来て慌しく一膳飯を供える。すると枕経を済ませたお寺さんに「真宗では一膳飯は必要ない」と言われ、それをひっこめる。今度は遅れてやつて来た親類に「一膳飯を供えんなんで、そんな阿呆な!」と怒鳴られ、再び枕元に供える。ご飯が右往左往する。

それに始まって一週間毎の中陰にお参りに来る親類・友人・知人。お参りして下さるのは有り難いのですが、決まって仏前で一言おっしゃるの

## 箱の小の事仏

だそうです。「こんなお供えの仕方はいけない」「仏壇の向きがいけない」などなど。いくら「お寺さんがこれでいいと言われたから」と説明しても納得してもらえない。あまりのうさささとうとう精神的パニックを来たしてしまつたという訳です。

奥さんをノイローゼに追い込んだ人達の忠言は善意なのです。ただ、習慣とかしきたりというのには千差万別であつて、自分の家のやり方が他所では通用しないという原則を忘れた困つた善意です。「それは間違つてる」と言わない。これがお参りする時の最大のエチケットです。

(編集部・菅 純和)  
— 御堂さんより —

川にそつて岸がある  
私にとつて本願がある  
どこまでいつてもらちのあかない  
凡夫にそつて本願がある  
— 東井義雄 —

## 茶の湯サークルのおさそい!

を福祉事業へのダーナ(献金)や活動費の一部とされております。ダーナとはインドのことばで布施ということ。暖い心と物を施し、やさしい顔、ほほえみ、思いやりのある言葉、自身の身体の奉仕も又、尊いダーナです。

婦人会では、毎月二回会員皆様の親睦を計る一環として、茶の湯サークル(裏千家)を開催しております。お稽古を始めて三年目を迎えました。その成果も現れ順調なあゆみを重ねております。お正月の「初釜」稽古はじめには、御輪番様、副輪番様のご出席をえ、楽しいひと時を過しました。又、五月の降誕会には、催し物の一つとしてお茶席を設けお手伝いをしております。長寿社会の仲間入りをした私達、お寺をご縁に聞法を深め、一服の茶にしたしみ、人生の目標を一つとして心豊かな日々を送つてみては如何でしょうか。お気軽にご参加下さい。お待ちしておられます。

お稽古に  
稽古日 毎月二回 第一、第三(月) 会費 五百円 お茶とお菓子代

花まつりの夕べ  
五月十三日 夕六時三十分  
於 小樽市民会館  
「大いなるいのちを生きる」  
高 史明氏

## お盆まいり

予告!!

毎年八月十三日から四日間でおまいりしていたお壇家のお参りは、昨年(平成元年)から少し早めて

八月 七日から

十二日までの

六日間に全戸をお参りします。

十三日から十六日まで  
は職員全員納骨堂の読経をいたします。

## 月忌参り休み

八月七日〜十七日

平成元年からのお盆ま  
いりは右記のように改め  
ましたのでご協力下さい。

小樽西別院

小樽長府ボイラーサービス店  
修理・設計・施工  
☎22-2188  
FAX 0134-22-2189  
総合燃料、管工事業、北海道許可登録第703号  
高橋燃料商事  
株式会社  
小樽市稲穂2丁目7番18号

製造直販の店  
仏壇・仏具・お宮・神具  
片桐仏壇店  
小樽市入舟4丁目5番入舟大通り  
TEL(0134)23-1309代

○一般建築、設計施行  
○型枠工事、取付解体、請負一式  
○鉄筋工事、工場製作、請負一式  
○附帯する、蔦、土木工事、請負一式  
小林建設興業  
北海道知事許可(般-62)後第1230号  
事務所 小樽市新光1丁目29-20  
TEL(0134)52-1117・FAX(0134)54-7896  
夜間 (0134)54-5750

OA機器・事務機器  
製図機器・スチール家具  
株式会社 北光堂  
本社 小樽市花園4-1-2  
TEL32-1322代 FAX25-1358  
札幌支店 札幌市中央区南8西18丁目  
TEL551-5533 FAX551-4624

ねんぶつ 如来さまがわたしをおもてなすのがねんぶつ — 木村無相 —

## ご案内

**小樽別院** ☎0134-22-0744

お晨朝 毎朝6時30分

### 常例布教

毎月7日-11日 巡回布教使  
13日-16日 //

### 仏教青年会

毎月2, 3回開催 4時より

### 仏教婦人会

毎月27日正午 (おときあり)

**仏教壮年会** 毎月6日午後7時

**アソカ会** 毎月1回

第3木曜日午後2時より

### 日曜学校

毎月最終日曜日、八時半

### カブ・スカウト

毎月第2・4土曜日 2時より

### ボーイ・スカウト

隊員募集中 5月12日 活動開始

### おつとめ教室

最終土曜日 3時~4時  
(期間4月~11月迄)

### 十九日講

奥沢会館 19日正午より

### 各説教所の案内

- 縁説教所  
無量講9日6時より
- 若竹説教所  
彰心会7日7時より
- 奥沢説教所  
樹心会5日7時より  
唯信講10日正午より
- 新光説教所  
法友会13日6時より

## 本願寺第11代顕如宗主400回忌法要 本願寺寺基京都移転400年法要 小樽別院参拝団(予告)

**Aコース** 法要参拝と北陸・高山の旅 5泊6日

期 日 平成3年4月24日(水)~29日(月)  
予定団費 159,000円

日次	月・日・曜	行 程	宿泊地
1	4月24日 (水)	航空機 千歳 11:00頃 — 大阪 13:00頃 — 京都 — 京都 大谷本願 16:30	京 都
2	4月25日 (木)	《法要参拝》 京都 — 彦根城 — 芦原 12:30 17:00	芦原温泉
3	4月26日 (金)	芦原 — 東尋坊 — 吉崎別院 — 大谷地 — 金沢 — 金沢 8:30 金沢西別院、兼六園 17:00	下呂温泉
4	4月27日 (土)	高山観光 金沢 8:30 — 神岡 — 高山 — 高山 — 下呂 飛騨の里、高山陣屋、屋台会館、照蓮寺 17:30	金 沢
5	4月28日 (日)	下呂 — 南木曾 — 恵那峡 — 大山 9:00 妻籠・男籠 16:00	大 山
6	4月29日 (月)	大山 8:30 — 大山城 — 明治村 — 名古屋 — 航空機 — 千歳 15:00頃 16:30頃	

## 1990年 年 回 表 (平成2年度)

50	33	27	23	17	13	7	3	1
回	回	回	回	回	回	回	回	周
忌	忌	忌	忌	忌	忌	忌	忌	忌
昭和 16年 亡	昭和 33年 亡	昭和 39年 亡	昭和 43年 亡	昭和 49年 亡	昭和 53年 亡	昭和 59年 亡	昭和 63年 亡	平成 元年 亡

皆さん、御家庭の仏壇に置かれている過去帳をもう一度確かめて下さい。

### 明日を開く 日曜仏教講座

— 親鸞聖人の生き方に学ぶ —

毎月第1・第3日曜日 午前9時30分~10時30分